



川口家洗礼式（5月19日）



発行

カトリック浦頭教会  
 広報委員会  
 五島市平蔵町2716  
 TEL 0959-00072  
 印刷・(株)才津印刷所

今月号より「島のひかり」ホームページアドレスが変わります。

<https://shimanohikari.jimdofree.com/>

## 原点回帰

主任司祭 工藤 秀晃

今から十七年前の二〇〇二年

三月三日、島本大司教様の主任式のもと司祭叙階のお恵みに与り、最初の赴任地として、福江教会の助任司祭の辞令をいただきました。それから三年間、濱口末男主任神父様（現在、大分教区の司教様）のもと、福江小教区、浜脇小教区で様々な体験をさせていただきました。それゆえ、この下五島の地は私の司祭生活のスタート地点、その第一歩を踏み出した思い出深い地なのです。

福江を後にして、あれから早や十四年という年月を経まして、このたび奇しくも、小教区設立五十周年という恵みの年であり、「平成」から「令和」へと元号も変わり、教会共同体としても、日本という国としても、新たな歴史のページを刻むための歩み出しをなすこの記念すべき年

に、こちら浦頭小教区にて皆様のお世話になることになりました。大したことはできませんが、何かのお役に立てればと思っております。

これまで、福江小教区を皮切りに、佐世保地区の天神小教区と大野小教区、長崎南地区の木鉢小教区と歴任してまいりましたが、いつも行った先々で心ある方々に助けられ、支えられて何とか今日に至っている私です。きつと、浦頭でも皆様のお手を煩わしながらの日々になるかと思いますが、何卒よろしくお願いたします。

高見大司教様のお考えは図りかねますが、浦頭小教区への辞令をいただいたとき、きつと「もう一度原点に立ち返って、司祭職を邁進しなさい」ということだと受け取りました。

新参者です。仲良くしてやってください。

# 小瀬良神父様

## ありがとうございます

## ございました

四月に入り信徒の皆さん驚かされたと思います。小瀬良神父様の異動が早二年で訪れてくるのは!!五十周年を迎える年で一緒に準備を進めてきた中でしたので、色々と残念でありました。

四月二十七日に神羊館にて送別会、二十八日にミサ内にて感謝式と、これまでの慰労と今後の御活躍を祈念して開催する事ができました。



感謝式にて



フェリー出航 今、別れの時

五月三日の上五島・青砂ヶ浦教会への移動日には、早朝にも関わらず多くの信徒・シスターの見送りがありました。

紙テープ一本一本が集まり、大きな束となった様は、神父様への感謝の表れであったと思います。

小瀬良神父様の御健勝をお祈りいたします。

二年間、本当にありがとうございました。

# 教会外壁清掃

六月十六日、七月七日の両日に浦頭教会外壁の清掃作業を行いました。以前から教会正面玄関の壁には黒い汚れが目立っており、結婚式や旅行で訪れた方の記念写真時には、世間という「映えない」写真となっていたと思います。五十周年祝賀前までにどうにかしたい思いから、壮年会、女性会、シメオン会の協力のもと、作業を終える事ができました。



正面玄関清掃前

一回目で主要な所を作業して終える予定でしたが、高圧洗浄機で塗装を傷めないよう注意して行っていると、付着したカビやコケが綺麗に落ちていきます。よって作業した所が見違えるようになった為に、良い意味で目立ってしまいました。二回目も合せて教会ぐるりと一周作業しました。以前、いつ作業したのか皆さん思い出せませんでした。五十周年前に行ったという記録と、清々しい気持ちを残せた作業となりました。



清掃後 インスタ映え間違いなし!!

## 小教区50周年によせて

評議会議長 赤尾 一美

私が担う大切なもの（事）とは、なんだろうか？と、いくら自問自答しても、何も言葉として浮んで来ません。

唯一つ確かなことは、一個人では何も出来ない、信徒の皆様のお一人お一人の惜しみない協力と、支えを得る事の大切さを改めて強く感じています。

今は亡き天に召されたある神父様は、『私はいつでも選手ではなく、補欠として身を預けていたい』とお話を耳にした時、一瞬胸が熱くなる思いがしました。

今、私達は『今語り継ごう、尊い信仰子へ孫へ』の標語のもと、小教区設立五十周年記念事業に向けて取り組んでいます。小さな子ども達も、自分たちにできることを：と、五十周年記念の気運を盛り上げようと、色んな取り組みにチャレンジしようとしています。

大人も子どもたちも、それぞれの持ち前のタレントを十分に発揮して頂きながら、小教区の輪を一つにして共に喜びを分かち合う事が出来るよう、尚次の世代へと繋げていけるよう、祈り求めたいと思います。

## 井持浦ルルド祭

母の日である五月十二日、浦頭教会では、いつも頑張ってお母さん達の為のミサが捧げられ、ミサ終了後には壮年会の手渡しでカーネーションが贈られた。



丁度この日は、毎年恒例の井持浦ルルド祭が行なわれることになっていて、午後一時からの開催にそれぞれ車を走らせる。

開催の時刻となり、下五島の各教会より集まった神父様を初め、シスター、信徒らがカントリパークに集合。

聖母行列のための出発式が行なわれた。行列が始まる。

神父様を先頭に次にマリア様の御像、花まき隊、聖歌隊、一般信徒と続く。ロザリオと聖歌の行列は教会のルルドの前まで続くが、その祈りと歌声は井持

浦の集落にこだましていた。行列が終わり、ルルド前で御ミサが始まる。

福江教会の中村満神父様の司式でミサが始まった。

各教会より共同祈願、マリア様の担ぎ手、聖歌隊などが協力して素晴らしいルルド祭を終える事が出来た。

毎年、行なわれるこのルルド祭も、少子高齢の波に打ち勝つことが出来ず、年々、参加者が少なくなっているのが実情です。これからも、一人でも多くの参加をお願いします。





### 神羊館エアコン設置



スイッチ オン!

西日に位置した教会の集会所である神羊館。会議や酒宴時には熱せられた室内により、度々汗がほとばしっていました。この度六月にエアコン設置完了しました。内訳は、子供達の教会学校時に使用する1Fの三部屋に各一台。2Fの大ホールに三台となっています。小教区五十周年に関する多くの方の御寄付により設置できました。ありがとうございます。

### 祝!! 洗礼式

五月十九日、二番ミサ内にて川口広平・瑞希夫婦の長男になる眞暖(まはる)君の洗礼式が行われた。当初はミサ内で行う予定では無かったが、ミサ内で信徒一同に祝福され、信徒もまた自分の事として洗礼を考える機会になるよう、工藤神父様より日程が決定した。

洗礼の秘跡によって新たに共同体に加わった小さな命に、神様の恵みがありますように。



### 平和のばら保育園聖母祭



今年の聖母祭は生憎の空模様。例年の通りの外での行列は出来ない、少し残念な聖母祭となりましたが、子供達の表情は皆一様に明るく、笑顔あふれ、降りしきる雨を吹き飛ばすような温かいものとなりました。

行列は、ホールの中をばら組の男子がマリア様を担ぎ歩きながら中央に来ると、園児達の元気に歌うアヴェ・マリアの歌に合わせ花を撒き感謝を捧げた。子供達皆、練習の成果を披露しようと元気な歌声を響かせて大きな盛り上がりを見せました。

### 奉仕作業

堂崎・半泊教会・中村長八神父様

まきの木



梅雨の真只中、天気が危ぶまれましたが、七月十四日に例年行われている奉仕作業を無事に終える事ができました。

今回は事前に作業を終えていた場所があり、参加人数も多かったようでした。ただ、あと数年もすると壮年会も女性会も六十五歳以上になられる方が多い為、青年会、シメオン・アンナ友の会との協力がますます増えてくると思われます。

## 故郷に感謝

赤尾 誠

四月中頃から怪しい男が一人、浦頭に増えとると不安になられている方もいらっしゃると思いますので、この場を拝借し自己紹介をさせていただきます。

私は浦頭教会から下った道路に突き当たる赤尾常弘、スエミの六番目に生まれた放蕩息子の子と申します。私が中学の時に聖母の騎士に進学した時から数えますと二十二年、大学進学で東京で暮し始めた時から数えますと十六年ぶりの帰郷になります。



流石にこれ程の歳月が経ちますと親しき方を亡くしたり、友人に子どもが誕生したりしますし、目まぐるしく変わる情報化社会に五島も影響を受け、変ってしまっています。

しかし、私が帰って来てからしばらく経ち、ふと感じたことは何か「浦頭、五島は変わってないなあ。」という安心感でした。多分それは、浦頭の皆様や五島の方々が昔と変わらず温かく接して下さるから、今でも目の前にある懐かしさに安堵したのだと思います。

世の中は便利になり、ネットを介すれば五島ですら何でも容易に手に入れられたり、遊んだり、お金を稼ぐことができます。ですが、その便利さにかまけて人の温かさなど大切なナニカを忘れてしまっているのも今の世の中だと思えます。

皆様が浦頭、五島を守ってきたように、私も便利に振り回されず活用し、微力でも故郷を支えられたらと思います。

## 奥浦修道院へ

### 異動しました

お世話になります

久松 智子

四月半ばよりお世話になっていきます。長崎の神ノ島教会より異動して参りました。

下五島への転任は、三井楽に次いで二回目となります。十年ぶりの下五島にワクワクしています。キリシタンの歴史の深い浦頭教会に来ることができ、又、たくさん歴史を学べることも、とても楽しみにしています。ここ奥浦では、慈恵院の給食などで奉仕させて頂きます。何かと足りないところが多いことと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



「一番ミサで

お会いしましょう」

入口 里子

先日、バラモンキングが行われた。その前々日くらいから、福江の街の中は鉄人たちが賑わっていた。さびしいアーケードに久しぶりに活気を感じた。

それと同時に、小学生の頃は人で賑わっていた街の様子が走馬灯のように蘇った。しかし、人が少ないのは現実。疲れやすいのも現実。なんとなくさびしい限りであるが、心は豊かでありたいと常に思う。

慈恵院の子どもたちをはじめ、地域の子どものための幸せのために、先人たちの思いを胸に、神さまのみ旨を探し、祈りつつ、歩んで行きたいと思う。

一番ミサの当番ですので、なかなかお会いしない方もいらっしゃると思いますが、どうぞよろしく申し上げます。

「神のなさることは  
時にかなまって美しい」

お告げのマリア修道会  
奥浦修道院  
シスター 川口 幸子

四月より奥浦修道院にお世話になっていきます。五十余年ぶりに懐かしい古里に帰って参りました。小学校に通っていた道も車社会の道へと変わり、又、幼い頃お世話になった方々もお年を召されたり、在天の方もたくさんおいでです。その方々のお祈りと励ましで私の召命があると、感謝する毎日です。折りしも、小教区設立五十周年を一緒に祝いする恵みに授からせていただき、神様の深いお導きを感じております。

小さな働きですが、信仰と召命の恵みを感謝しながら、私にできる奉仕を皆様と一緒に果たせますよう、ご指導とお支えをどうぞ宜しくお願い致します。

中村長八神父様の  
生涯を追って ⑨

叙勲を受けた話しの前に、年代が前後しますが、彼の謙遜さを示す、表彰を受けなかったエピソードを紹介します。

時は、昭和十四年のことです。サンパウロの日本総領事館から一通の手紙が届けられました。そこには、外務大臣の命においてという書き出しで、〃来年東京で行なわれる式典において、貴下を在伯同胞の功労者として表彰したい〃という旨の内容が書かれていました。

それに対しての中村神父の返事はこうでした。

「私を在伯同胞の功労者として表彰して下さるとの事、本当に恐縮いたします。私がブラジルに渡ってすでに十六年経ちました。その間、一生懸命、天道と人道を説いてきましたが、与えられた使命に対しては本当に小さな事しか出来ていません。その事に対して、全く冷汗の出る

思いです。御表彰して下さる思い、考えに対しては本当に有難い事ですが、どうかこの度はその儀を受ける事、御遠慮させて下さい。真に我がまま勝手な事を申し上げてすみません。」

国からの表彰はなくなりまして。けれど、この年の前の神父が受ける事になった叙勲は、その流れからして、叙勲をもらう運命を表わすような出来事です。

月日が経つにつれ、移民の数が増え、中村神父の仕事は膨大になって行きました。とても一人では無理だと考えた神父は、日本の教会に援助を求めます。来てくれたのはドイツ人でしたが、いずれも日本語が堪能でした。神父様の巡回区域は以前の三分の一になりました。ところが、なかなか宣教の忙しさは変わりません。というか、かえって増えていきました。彼と、一人一人の信徒が会える機会が増えた為、相談内容が一段と深くなっていたのです。彼の真摯

さは、それにしっかり対応していききました。中村神父のその態度は人々の心を打ち、遠くローマ法王庁まで突き動かししました。昭和十三年、カトリックであった山本神次郎少将が欧州から南米に渡るのに際し、「グレゴリア大褒章」を託したのです。

中村神父にとって、それは青天の霹靂的でしたが、もうブラジルに来てしまった山本少将は知人でもあり、断りきれません。二人はサンパウロで久しぶりの再会をしました。

「どうも困りましたね。何の為に勲章ですか。」

「神父様の長年の御苦勞に対してですよ。」

「とんでもない。わしは赤面しますよ。そんな事を言われると。」

「しかし、パパは神父様の事を実によく知ってましたよ。実は、私の使命は最初は欧州だけの予定だったんですよ。ところが…」

Ⅱ 会話の途中ですが、次号に続く Ⅱ



# おたより

主の平和

御復活祭おめでとうござい  
す。島のひかり、いつも御送付  
いただき感謝しております。

古里を離れていても、皆様の  
色々の行事等、知る事が出来、  
感謝しております。今年も教会  
献堂五〇周年を迎え大変だと思  
います。どうぞ皆様方、お体を  
大切にしてお過ごし下さいませ。  
天草市 大江修道院  
Sr 赤尾スミエ

いつも島のひかりを送って頂  
き有難うございます。此の度は  
潜伏キリシタン世界遺産おめで  
とうございます。

五島出身の信徒だけに、先祖  
の信仰を誇りに思う。その信仰  
に少しでも近づきたい。宮原出  
身ですが81才、懐かしいね。  
兵庫県加東市 犬山 勇

少子高齢化で、何処でも同じ  
ように教会の信徒数は減り、運  
営活動など、大変なことになっ

ています。その中で、故郷の小  
教区報が毎回届いているとい  
うのは、本当に有難く編集部  
の皆様には感謝しかありません。  
島のひかりが永く続きますよ  
う、又、皆様がお元気で活躍  
なさいますようお願いいたしま  
す。 鹿児島市 梅木 逸雄  
千夏子

稚ノ木山のマリア像建立二〇  
周年、久賀島渡航の観光客を見  
守っています。島のひかり何時  
もいつもありがとうございます。  
長崎市 濱口 長一

## 秘 跡

《帰天》

フランシスコ・ザビエル

山口 敏

四月二十日 九十二歳 浦頭

カタリナ 本村キクエ

六月二十二日 百三歳

《幼児洗礼》

五月十九日

アウグスチニス 川口 眞暖  
広平・瑞希

小教区、評議会の名簿変更が  
ありましたので、お知らせ致し  
ます。

◎主任司祭

小瀬良 明神父様

青砂ヶ浦教会へ

工藤 秀晃神父様

木鉢教会↓浦頭教会

◎福祉委員会

会長 赤尾一美↓川口清人

◎地区委員会 嵯峨瀬地区

谷口英子↓清川アイ子

◎信徒教育委員会

委員 小学校 濱崎 毅  
中学校 入口庄二

(いづれも廃止となります)

◎典礼委員会

委員 入口明宏、赤尾克子

(いづれも退会)

奥浦修道院 転出 名前を間  
違ってしまいました。

誤 Sr黒川 香菜  
正 Sr黒川 杏菜

申し訳ございませんでした。

# “ありがとう”

今回も次の方々より、沢山の  
御芳志がありました。

心より感謝申し上げます。  
御健康をお祈り致します。

兵庫県加東市 犬山 勇 様  
鹿児島市 梅木 逸雄 様  
浦頭 匿名 様  
長崎市 濱口 長一 様  
福岡市 鬼倉 文子 様  
上五島 峯下 笑子 様  
奈良 岩橋 京子 様  
東京 中嶋 春代 様

## 『島のひかり』 ホームページアドレス が変わりました

今月号より、『島のひかり』  
ホームページアドレスが変わり  
ます。

<https://shimanohikari.jimdofree.com/>

どうぞご利用下さい。

尚、紙面の掲載につきまして  
は、赤尾城司様のご好意により  
協力していただいております。  
感謝致します。

# ふるさとだよ

## 田植えをしました。



六月二十一日（金）奥浦小学校で毎年恒例の田植えを行いました。山崎栄司様を始めとする十一名の地域の方、保護者の皆様に御指導いただきながら、今年は五・六年生が種から育てた苗を全校児童で植えました。

当日は、五・六年生の児童が計画をした綱引きなどのレクリエーションの後、泥だらけになりながら、もち米とうるち米の苗を田の半面ずつに植えました。子どもたちの顔は、自分たちの力で田植えを行った満足感と、収穫への期待で輝いていました。

# 大健闘 チーム奥浦 Jr

奥浦ジュニアバレーボールクラブは、六月二十九日に雲仙市で行われました県大会に二年ぶりに出場してきました。

試合は、地元雲仙市のチームの大声援の中で完全アウェーな状況でしたが、子供達は臆することなく堂々と戦ってくれました。結果は1セット目を接戦で落とし、ストレート負けでした。子供達は敗れた悔しさを感じるとともに、今後のステップアップにつながる良い経験になったようです。



試合前の練習の様子

# 総体 陸上 フレ！フレ！ 奥中

六月九日（日）、中央公園陸上競技場に於いて、中総体陸上大会が開催された。競技場は先月、全天候型の青いウレタン塗装にリニューアルされたばかり。大会に先立ちオープニングセレモニーが行われた。

二週間という短い練習期間でしたが、各種目で大健闘した。走り高跳び女子の鍋内玖怜彩さんの三位を最高に、十七種目二十九名（一人複数種目参加）が入賞し、素晴らしい成績を収めた。



木口空斗君(右から2番目)スタート！

# 編集 後記

五月一日は平成が終り、令和元年に・・・色々な想いの中で忘れることのできない一日となった。連休の所も多く、お正月を祝うかのように、日本は平和だなあと実感する。浦頭教会では小瀬良神父様の後任の工藤神父様が五月四日に着任された。

若くて、前に福江教会におられたということで、今、抱えている問題やこれからの行事と理解が早い！あれから二カ月半が過ぎ、神父様は信徒と共にスクラムを組んで前進していくタイプのよう。スポーツも得意!?とにかく愛されキャラである。これからの「島のひかり」編集にも強い味方で、巻頭言が楽しみ！そこで、すべて初めが大切！工藤神父様を囲む集いが実のあるものとなるよう、わたしたちに知恵と勇気を受け、導いてくださるよう、愛と信頼をこめて、イエス様に祈ることにしよう。

江口 初子